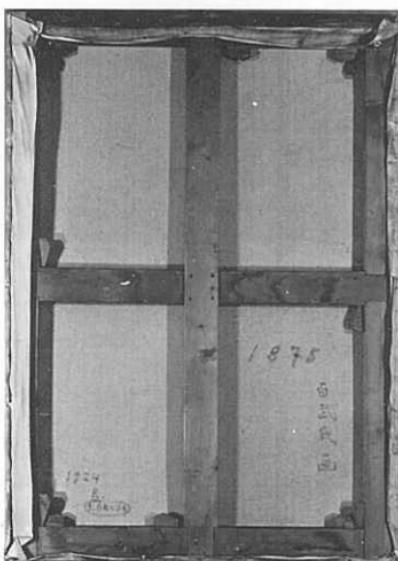


図 A-1



1-3 (裏面)



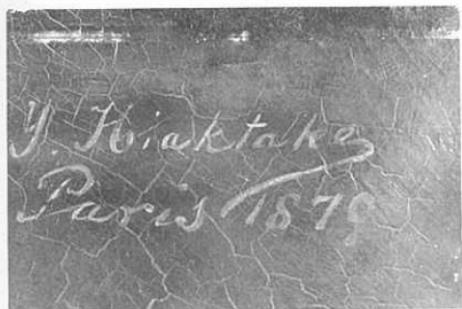
1-4 (X線)



1-5 (サイン)



1-7 「ブルガリアの女」（東京芸術大学蔵）



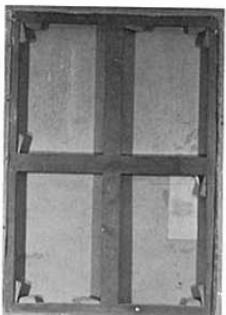
1-8 （サイン）



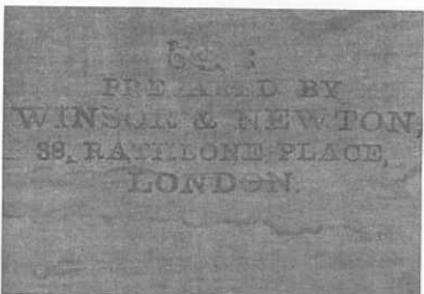
2-1 「母と子」修理前



2-2 （横光線）



2-3 (裏面)



2-4 (裏面)



2-5 (X線)



2-6 (洗浄完了時)



2-7



2-8 (サイン)



3-1 「風景」修理前



3-7 "修理後"



3-2 (横光線)



3-3 (裏面)



3-4 (X線)



3-5 (紫外線 旧補彩)



3-6 (赤外線)



4-1 「老婦人像」修理前



4-7 "修理後"



4-2 (横光線)



4-3 (裏面)



4-4 (紫外線 旧補彩)



4-5 (透過光による撮影)



4—6 (X線)



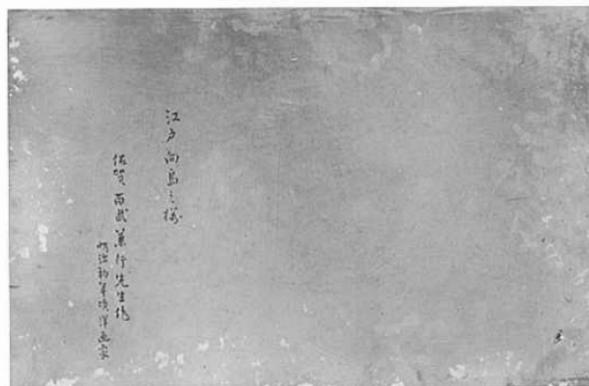
5—1 「向島の桜」修理前



5—4 修理後



5—2 (横光線)



5—3 (裏面)



6—1 「房州海岸にて」
(小代為重作、修理前)



6—5 修理後



6—2 (横光線)



6-3 (赤外線)



6-4 (裏面)



7-1 「りんご拾い」(久米桂一郎作、修理前)



7-6 (修理後)



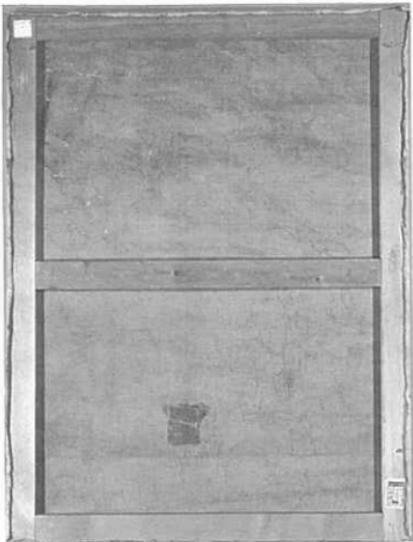
7-2 (横光線)



7-3 (赤外線)



7-4 (洗净完了時、旧補彩除去)



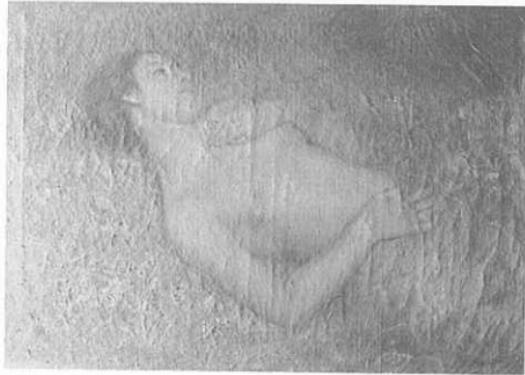
7-5 (裏面)



8—1 「花野」（岡田三郎助作、修理前）



8—7 （修理後）



8—2 (横光線)



8—3 (赤外線)



8—4 (X線)



8—5 (裏面)



8—6



9—1 「風景」（高木背水作、修理前）



9—4 （修理後）



9—2 (横光線)



9—3 (裏面)

●行事お知らせ

修学旅行等の計画に博物館の見学を折込んで下さい。

常 設 展			
佐賀県の歴史と 文化展	12月7日～3月31日	大人 50 (30) 大・高生 30 (20) 中・小生 20 (10)	佐賀県の地質時代から現代までの自然史資料や考古、歴史美術工芸の資料を系統的に展示し、本県の歴史と文化の特質について一般の理解に資する。
企 画 展			
展覧会展	会期	観覧料 ()内は团体料金	備考
肥前の仏教美術展	10月10日～11月9日	大人 200 (150) 大・高生 150 (80) 中・小生 100 (40)	仏教伝来以来、肥前では仏の信仰と共にその文化が普及し、中央との交流の中に色々な面での文化の発展がみられてきた。当館では、仏像、仏具、古刹の古瓦等をはじめ彫刻、絵画・工芸・石造物などを一堂に展覧し、肥前の生んだ仏教文化を美術史のうえから追求しようとするものである。
第25回佐賀県美術展	11月22日～11月30日	大人 100 (80) 大・高生 50 (30) 中・小生 30 (20)	日本画、洋画、彫塑、工芸、写真、書、宣伝美術の各部門にわたり県内より公募したもの入選作品、招待作品、審査員の特別出品等を展示して佐賀県における現代美術を一般に紹介し、地方文化の高揚に資する。
佐賀県高等学校美術展	12月16日～12月21日	無 料	佐賀県内の高等学校生徒が製作した水彩、油彩等の絵画を一般に公開する。
佐賀県高等学校書道展	51年 1月22日～1月25日	無 料	①佐賀県高等学校書道展 県内高等学校生徒の書道作品を展示し、一般県民および生徒、児童に公開することによって、高等学校生徒の書道文化と技術の向上に資することを目的とし、併せて各高等学校書道部員相互の研鑽の場に供する。
佐賀県書道教育連盟 書初展	2月5日～2月8日	無 料	②県書道教育連盟、書初展 県内小、中、高校生及び一般人の毛筆書写について関心をもたせ、たゆまぬ努力によって作品効果が表現出来ることを理解させるための展示であって、ひいては本県の書道教育の向上と佐賀県書道の振興発展に寄与することを目的とする。
筒井茂雄退官記念展	2月14日～2月18日	無 料	③筒井茂雄展 佐賀大学筒井茂雄教授が3月退官されるのを記念し、教授の長年にわたる美術教育の研究の成果とS46年東光会展出品作「姫野風景」80Fなど油絵30点、それにザイキン科卒業生作品など総計60点を展示する。又会期中の最終日には、スライドをとおしての記念鑑賞会も予定している。
佐賀大学卒業制作展	2月22日～2月28日	無 料	④卒業制作展 佐賀大学美術科は特設美術科教員養成課程、中学美術教員養成課程、小学校教員養成課程団体選修の各コースから成りたち、特別教科は九州、山口一円に亘り高校美術・工芸の教員として多くの人材を送り出しております。毎年この期に当り、在学中の研究の集約として各人努力作を集め鑑賞し、作品批評を頂くとともに本県民の方々の鑑賞を希求する。
三根霞郷展	3月6日～4月7日	大人 150 (120) 大・高生 100 (60) 中・小生 50 (30)	⑤三根霞郷展 孤高の画家三根霞郷は、これまで殆ど顧みられることがなかった。しかし、その遺作は、油彩、水墨を問わず、彼の優れた画業を見せていく。今回、その遺作、遺品を一堂に展覧し一般の鑑賞に供するとともに、近代美術史上の彼の立場を明らかにしようとするものである。

●人事異動

6月1日付

退職 楠田一次副館長

8月1日付

転出 池田満穂總務課長（佐賀保健所へ）

吉岡喬二技師（管財課へ）

転入 小森清次副館長（体育館から）

鶴月勝次技術員（管財課から）

博物館報 第27号	
発行年月日	昭和50年9月1日
編集大園弘	
発行	佐賀市城内1丁目15～23 佐賀県立博物館
印刷	合資会社 佐賀印刷社